

学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ 不安や困りごと、ありませんか？



学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるといつも疲れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

子どもへの接し方が分からない

- 子どもに学校に行くよう働きかけてよいのか
- 学校に行かない理由を聞いてよいのか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えたがらない
- 家庭学習を続けるべきか
- 誰にも相談できない

心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転している
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- このままでは、将来、進学や就職できないのでは

一人で悩まないでください。

不登校は誰にでも起こり得ることです。

お子さんや保護者の方の周りには、行政・民間の様々な支援の輪が広がっています。このパンフレットでは、不登校等学校が苦手なお子さんの保護者の方の相談先などについてご紹介します。

多様な学びの場や支援の仕組みがあります。

不登校の児童生徒のための相談や学習の場、
保護者の方を支援する様々な制度やサービスがあります。

まずは、学校・教育委員会に相談

①まずは、学校か有田市教育委員会(0737-22-3758)へ

お子さんの不登校が続く等、学習や生活に不安がある場合は、まずは、学校か教育委員会の担当指導主事まで御相談下さい。学校生活の悩みの相談や、学校内外の学びの場や相談機関を紹介します。

紹介・接続

②教育支援センター

「ラ・ポール」という名称で、有田市が開設しています。
一人一人に合わせた個別学習や相談等を行います。利用料は基本的に無料です。利用にあたり、小学生は保護者の送迎、中学生は自主通学を基本としています。

場所:有田市宮原町須谷322-1
(須谷教育集会所)
電話:0737-22-3601

③(県)教育委員会 電話相談

児童生徒、保護者を対象に、電話による教育相談を実施しています。
○教育相談電話
073-422-7000
0739-23-1988
月曜日から金曜日
(祝日、年末年始を除く)
9:00~12:00/13:00~17:00
○こどもSOSダイヤル
073-422-9961
(24時間対応)

④その他の機関

- ひきこもり支援
「ヴィダ・リブレinアリダ」
- 小児成育医療支援室への相談
- 和歌山県親の会
「有田郡市親の会」(不定期)
有田教育会館
- 有田市社会福祉協議会
「みんなの居場所@有田市」

※詳細は次のページ以降記載

⑤その他

また、学校内にも落ち着いて過ごせる場所や相談に乗ってくれる専門家があります。
これらの教室の利用や相談を希望する場合は、各学校や教育委員会にお問合せください。

学校

教育支援センター分室

「ふらっと」という名称で、有田市が開室しています。
中学校には行けるけれど、クラスに入れない等の悩みを抱える中学生に対して、個々のペースに合わせて相談や学習のサポートをしてくれたりします。

場所:有和中学校体育館棟1階
電話:0737-23-7027

スクールカウンセラー

児童生徒の心のケアや、ストレスへの対処法心理の専門家で、教育委員会から学校などに派遣または配置される方のことです。
公認心理師や臨床心理士などの資格を持っている方が多いです。

スクールソーシャルワーカー

児童生徒やその保護者が抱える悩みで福祉・医療などの支援が必要な場合に、つないでくれる福祉の専門家で、教育委員会から学校などに派遣または配置される方のことです。



困ったときは相談してください。

児童生徒の支援体制

① 学校には教師以外にも子どもたちを支援する人たちがいます。

名称	概要
スクールカウンセラー (SC)	全ての小中学校へ月数回、勤務しています。 スクールカウンセラーは、学校で子どもや保護者、教職員の心のケア等を行っています。 スクールカウンセラーへの相談は、在籍校もしくは教育委員会へ連絡をお願いします。
スクールソーシャルワーカー (SSW)	令和7年度は糸我小学校と有和中学校を拠点に、3名の職員が活動します。 スクールソーシャルワーカーは、児童生徒が抱える問題を解決するために、学校や家庭、地域などの関係機関と連携し支援を行っています。 スクールソーシャルワーカーへの相談は、在籍校もしくは教育委員会へ連絡をお願いします。
訪問支援員	令和7年度は、有和中学校を拠点にすべての学校で依頼が可能です。 学校へ登校できていない、または、その可能性が心配される児童生徒の自宅を訪問し、学習をサポートしたり、社会的自立に向け支援を行います。 訪問支援員に関する相談は、在籍校もしくは教育委員会へ連絡をお願いします。
不登校児童生徒支援員	令和7年度は、有和中学校へ配置されています。 学校に登校しても、教室に入れない子どもの学習等を別室にて支援することを行っています。 不登校児童生徒支援員に関する相談は、有和中学校へ連絡をお願いします。
ラ・ポール学習支援員	教育支援センター「ラ・ポール」に常駐しています。 ラ・ポールへ通室してくる児童生徒の個々のペースに合わせた支援を行っています。 また、月数回スクールカウンセラーも勤務しており、児童生徒や保護者の方の相談も行っています。 ラ・ポールについては、在籍校もしくは「ラ・ポール」へ連絡をお願いします。
登校支援員	教育支援センター分室「ふらっと」に常駐しています。 学校及びラ・ポールやふらっとへの通室が困難な児童生徒宅を訪問し、話をしたり、通室・登校の支援を行っています。 登校支援員については、在籍校もしくは「ふらっと」へ連絡をお願いします。



困ったときは相談してください。

児童生徒の支援体制

② その他の相談体制及び機関

名称	概要	連絡先
(県)教育委員会 電話相談	児童生徒、保護者を対象に、電話による教育相談を実施しています。	○教育相談電話 073-422-7000／0739-23-1988 月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く） 9:00～12:00／13:00～17:00 ○こどもSOSダイヤル 073-422-9961（24時間対応）
有田市ひきこもり支援事業 「ヴィダ・リブレinアリダ」	・専門相談(第3金曜日) 13:15～17:00(要予約) ・居場所(火、金曜日) 詳しくは、有田市保健センターへお問い合わせください。	有田市保健センター 0737-82-3223
小児成育医療支援室	子どもの発育・発達のこと、子育ての悩み、学校での問題などの相談に応じてくれます。	和歌山県立医科大学 小児成育医療支援室 073-441-0808 (電話・FAX直通) 073-441-0826 (電話直通) 
○和歌山県親の会 「有田郡市親の会」	・不定期に有田教育会館で開催されています	073-432-2170
○有田市社会福祉協議会 「みんなの居場所@有田市」	・社会福祉協議会が開催する事業 毎月第2土曜 有田市のあちこちでお昼ごはん 毎月第4金曜 ヒミツキチ 毎週金曜 バーチャル空間oVice	0737-88-2750 

